

チラリズム、それは 色気と遊び心の奇襲作戦です

チ ラリズム、つまり、チラ見えの一時の隙を与えることによって誘惑する技法のこと。
女子の誘惑術にとどめておくのはもったいない。むしろ、全男性の必修科目です。

チラリズム功者として忘れたい人の例を挙げましょう。

香りの出版社という革新的なコンセプトを掲げる「フレデリック・マル」を創業したフレデリック・マルです。

数年前の来日時にお目にかかる機会があったのですが、父のクローゼットから受け継いだという

アンダーソン&シェパード製の洗いスーツをネイビーのタイで着こなす生粋のパリの紳士です。

「派手でない人のほうが、個性がある。リミットがない」と静かに語るマルのスーツの袖口から

一瞬、覗いたのは、まさかの黄色いポップなカフリンクス！ 不意打ちの動揺に襲われました。

「これに気づいたのは私だけ」という錯覚がいっそう喜びを増し増してくれたのは言うまでもありません。
ある老舗バーのバーテンダーも「引き」の攻撃力に秀でる手練れです。

開店10分くらい前に訪れてしまったことがあります。バーテンダーは急いで上着を着用しながら
ドアを開けてくれたのですが、上着で隠そうとしたものが

一瞬、チラ見えてしまいました。サスペンダー（イギリス英語でフレイシース）が！

アメリカかぶれの旧型エリートは派手なサスペンダー姿になって部下に指示を出したりしますが

元来の英国紳士のマナーとしては下着に近い扱いなので人さまには見せないもの。

下着とわきまえるゆえに隠そうとする恥じらいまでもチラ見えし、トクした気分になっていたのでした。

後日、この手がほかのお客様においても披露されていることが判明しましたが

それだけ効果的な技法ということでありましょう。

カフリンクスやサスペンダーもそうですが、思えば着用アイテム数が多く

小物もあれこれ搭載できるメンズスタイルというのは、チラリズムを磨くための宝庫ですね。

足元からチラ見せさせる意外性のあるソックスは定番中の定番で

カナダ首相ジャスティン・トルドーの初期の人気を爆上げしたのはまさに

コレ、カナダ国旗柄やスターウォース柄のソックスでした。5ミリ見えるかどうかのポケットスクエアも

意外にインパクトありますし、書類を見る瞬間だけ掛ける黒縁メガネの絶大な威力ときたら。

電話をかけると見える携帯ケースや足を組みなおす瞬間に現れる靴裏など

知識と工夫でいくらでもチラ・パリエーションが増やせます。

高級アイテムでフル装備する必要はありません。場合によっては手元の絆創膏チラ見えも

萌え要素になります。日頃やんちゃなのに公共の乗り物で礼儀正しいとか
寡黙なのに一瞬だけ微笑むなど、振る舞いや所作のチラリズムも理性破壊力があります。

技法はそれこそリミットがありませんが、意図的なだけで
意図がチラ見えすることだけは避けたいものです。あくまでも無自覚に見えてしまったとい
うさり気なさや無防備感を演出することが肝要です。
チラ見え誘惑術は人生を楽しくする大人のアート。
万一、意図がチラ見えしたとしても、その努力がカワイイと思われれば勝ちね。

中野香織

The Art of Teasing GLIMPSE.

Profile: 中野香織

服飾史家であり、作家。ダンディズム史
ファッション史、ラグジュアリービジネス
などを研究。著述、講演、コンサルティングを
中心に活動中。女性ならではの
感性と、圧倒的な知識量をも
持ち合わせた、唯一無二の存在。

クラシックなスーツの袖元から……

ネイビーのクラシックスーツをピンッとキメる。隙
のない完璧なおやじに見えますが、ふとした瞬間に
袖元からポップなひまわりのカフリンクスがチラリ
ズム。予想できないチラリズムほどインパクト大で
すよ。スーツ20万9000円／ボール・スチュアート
(ボール・スチュアート青山本店)、シャツ6万
6000円／ターンプル&アッサー (ヴァルカナイズ・
ロンドン)、カフリンクスはスタイリスト私物